

泉大津中央商店街振興組合(大阪府泉大津市)

商店街の概要

- ・ 南海泉大津駅から徒歩5分に立地し、61年の歴史を持つ商店街。アーケードを生かしたイベントなどを実施している。
- ・ 商店街をどうにかしたいと商店街内外から有志が集まり、2023年に「やっтар会」という任意組織を発足。現在、年3回のイベントを実施しながら、将来を見据えた計画立案のため活動中(約20名程度)。

(1)商店街の歩み

- ・ 最盛期には55店舗が営業していたが、各店舗の高齢化、後継者不足、大型商業施設の増加等による影響や、2010年に発生した火災により衰退。
- ・ 現在の営業店舗は16店舗のみで、シャッター街になっているため、商店街としての機能を失ないつつあり、通行量も減少している。



(2)商店街の強み・弱みの把握

- ・ 駅に近く、アーケードがあるため、イベントの開催にも適している。
- ・ 他地域の出身者が中心となって発足した「やっтар会」を、長年商店街を守ってきた老舗の方々が温かく受け入れ、協力体制を築いている。
- ・ 行政への働きかけなども積極的に実施。
- ・ 宿泊施設や飲食店が少なく、来街者を受け入れる体制が弱い。

【客観的データ】

南海泉大津駅乗降者数 : 約2万5千人(南海電鉄2023年調査)
来街者数(1日平均) : 800人(2024年調査)

ブランディングのための着眼点

1. 商店街には、繊維の街としてつむいできた長い歴史がある
2. よそ者でも温かく受け入れてくれる、やさしい商店街である



5年後のめざす姿と具体的な取組

人がつむぐ商店街

繊維の街である泉大津で
歴史と先人の想いを引継ぎ、人とのつながりにより
『**これからの商店街のカタチ**』を創造する

1. **復活** (小売り・飲食・生活サービス店舗の誘致)
2. **未来にぎわい通り** / 商店街観光地化 (集客イベントの開催)
3. 元気ハツラツ商店街 (シニアとのつながり・暮らし応援)
4. Go to 中央商店街/商店街観光地化 (グローバルなつながり)
5. **みんなでワイワイ商店街**
(市民・学生・若者とのつながり、地域団体との連携)
6. つむぐ商店街 (商店街の歴史をつむぐ)

すべてを3年間で実施 力を合わせて**やっтарかい!**

